

垂水市記者発表（平成 27 年 10 月 29 日付）

地方創生の実現に向かって！本日 10 月 29 日、ついに正式決定しました！

## 垂水市人口ビジョン／垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略

日ごろから、垂水市への応援を賜り深く感謝申し上げます。標記の件につきまして、平成 27 年 10 月 29 日付けで策定が完了しました。つきましては、以下のとおり計画概要を、報道機関各社の皆様にお知らせいたします。

■資料 本紙を含めて全 2 枚

### ■これまでの経緯

- ①「垂水市人口ビジョン」と「垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは、地方創生関連事業を効果的に活用するための垂水市独自の計画書。
- ②2つの計画書は、市の現状等を踏まえ、実現可能なものを策定する必要があったため、市民や有識者で構成された「垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」を開催。
- ③同審議会では 5 回の審議を重ね、市議会の特別委員会に説明し、市役所全課長で構成される本部会議、最高意思決定機関である経営会議の承認を得て、今回、正式に決定。

### ■垂水市人口ビジョン

#### ①人口将来展望

推計人口 (H27.5.1 現在)	国立社会保障・ 人口問題研究所 (2060 年人口推計試算)	垂水市人口ビジョンに おける 2060 年の 人口の将来展望	国立社会保障・ 人口問題研究所 との比較
15,660 人	5,761 人	11,877 人 (12,000 人程度人口維持)	6,116 人

#### ②本市における人口の将来展望の考え方

適正な人口構造を図るため、出生数増加と社会増対策を講じることを基本とした。

#### ③垂水市の人口見通しのシミュレーション内容

2060 年に、12,000 人程度の人口規模の維持されることを目指す。

ア 実現に向け、2030 年までに、合計特殊出生率を 1.8（現状 1.5）へ向上させ、併せて、転入者数と転出者数の社会増の均衡を目指す。

イ 2031 年以降、子育て世帯が毎年 25 組（夫婦及び子ども 2 人の 4 人家族を想定）移住できる環境を整備し、人口構造の若返りを目指す。

## ■垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成 27 年度～平成 31 年度）

垂水市人口ビジョンを踏まえ、以下のとおり、政策分野 4 つの基本目標を設定する。  
各基本目標を達成するための、主な事業を抜粋して掲載。

### 基本目標 1 垂水市における安定した雇用を創出する

- ① 6 次産業化による成長産業の実現に向け、農林水産業者に加えて、地元企業、地元金融機関等との幅広い関係者が連携するネットワーク構築
- ② 農地集約化や遊休農地の活用を促進することで、新たな担い手となる地元企業等の農業法人化に向けた支援

### 基本目標 2 垂水市への新しいひとの流れをつくる

- ① 地域資源を提供や市外への効果的な情報発信機能等を備えた、新たな拠点（南の拠点）整備
- ② 子育て世帯向け住宅取得への助成制度の構築

### 基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ① 子育て支援センターの内容充実
- ② 不妊治療への助成制度の構築

### 基本目標 4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

- ① 地元金融機関や地元企業等の関係機関が連携し、地域資源を生かした魅力ある観光地づくりに地域一体となって取組むための、推進主体となる 垂水市版 DMO の早期設立
- ② 新たな拠点（南の拠点）を中心とした、周辺エリアへ民間活力を呼び込むことで、産業振興の推進

## ■備 考

- ① 平成 28 年度事業は、当初予算（案）で、示される予定となっております。
- ② 垂水市人口ビジョン、垂水市まち・ひと・しごと創生総合戦略の計画書は、11 月 5 日（木）に垂水市公式 web サイトで公表予定です。

◎問い合わせ先 垂水市企画政策課政策推進係 担当 脇 ☎ 0994-32-1111 内線 245  
◎情報発信元 垂水市企画政策課秘書広報係 担当 迫田 ☎ 0994-32-1111 内線 271

※鹿屋記者クラブ様 この資料は報道機関各社に送信しています。